三陸防災復興プロジェクト2019

さんりく文化芸術祭2019

「四次元の賢治 ―完結編―」

復興支援の志を持ち、石巻市・牡鹿半島を中心に開催される「Reborn-Art Festival 2019」との連携企画によりオペラが上演されます。

宮沢賢治の諸作をベースに、思想家の中沢新一さんが脚本を手掛け、音楽プロデューサーの小林武史さんが音楽を担当しオペラに仕上げた舞台作品です。

公演日	7月13日㈯
時　間	開場16時　開演16時30分
場　所	釜石市民ホールTETTO　ホールA
出　演	満島真之介、Salyu、コムアイ（水曜日のカンパネラ）、ヤマグチヒロコ
入場料	全席指定　一般：4,000円 市民ホール窓口限定販売：3,000円

問い合わせ

釜石市民ホールTETTO　☎22-2266
特設サイト　https://www.reborn-art-fes.jp/music/opera/

さんりく音楽祭2019

こころのビタミンプロジェクト in 釜石

東日本大震災復興記念演奏活動の一環として、世界的な指揮者の佐渡裕さんとスーパーキッズ・オーケストラが今年も釜石にやってきます。

公演日	８月１日㈭
時　間	開場18時　開演18時30分
場　所	釜石市民ホールTETTO　ホールA
入場料	無料　全席自由（要整理券）
整理券配布	７月６日㈯10時から釜石市民ホールTETTOで配布を開始します。 ※１人２枚まで ※釜石市民ホールには専用の駐車場がありませんので、車でお越しの際は大町駐車場など近隣の有料駐車場をご利用ください

問い合わせ　釜石市民ホールTETTO　☎22-2266

郷土資料館　企画展　第２弾

「戦災資料展　花貌（かぼう）より　73のメッセージ」

釜石は、昭和20年７月14日と８月９日の二度にわたる艦砲射撃と空襲により多くの人命や膨大な財産を失い、壊滅的な被害を受けました。艦砲射撃による被災状況を示す資料を展示し、戦争による悲劇を二度と繰り返さないよう次の世代に伝えていきます。

●日時　７月11日㈭～８月31日㈯
　９時30分～16時30分
　※企画展開催中は毎日開館
●場所　市郷土資料館 企画展示室（入館料無料）
●展示内容
〈特別展示〉
花貌、紙芝居（鈴木洋一さん作）、絵手紙および紙芝居（石橋巌さん作）
釜石市防空計画要図（昭和18年作成）他

〈常設展示〉
米軍撮影空中写真「釜石地区」（昭和20年6月29日撮影）、油彩画『艦砲の跡』（小笠原久松さん作）、軍服、出征日章旗（寄せ書き）、艦砲射撃使用砲弾（16インチ・8インチ）の破片、木製プロペラ（山本五十六揮毫の文字刻印）、軍人所持品、一般家庭生活用品、艦砲射撃被害写真、武官府の鉄製扉他

※「花貌」…釜石製鉄所で働く若者を中心に、詩・短歌・随想を掲載した文集。昭和22年に創刊し、平成４年に終刊。73号まで発行。戦争体験者の証言も収録
※市の戦災に関連する資料についての情報をお寄せください

問い合わせ　市郷土資料館　☎22-2046

釜石・大槌　マッチ婚　第４弾

「テラスdeビアガーデン」

今年４月にオープンしたばかりの魚河岸テラスでビアガーデンを開催します。釜石港の夜景と、おいしいお酒・料理を楽しみながら交流しましょう。

●日時　８月10日㈯
　17時30分～20時30分（受付17時～）
●場所　ヒカリ食堂とumineco を貸し切り（魚河岸テラス）
●参加条件
男女ともに20歳以上45歳以下の独身者
※男性は釜石市内・大槌町内在住もしくは勤務者
●当日プログラム　①プロフィール記入　②自己紹介　③フリー交流　④マッチング
●参加費
男性：6,000円　女性：3,000円
※釜石市・大槌町以外から参加の女性は1,000円割引
●無料送迎バスあり
●募集期間
７月１日㈪～28日㈰

申し込み・問い合わせ
市総合政策課 オープンシティ推進室
☎27-8463
Webサイト
「釜石・大槌マッチ婚」
https://komachikon.jimdofree.com/

発行・編集　釜石市 広聴広報課
〒026-8686 釜石市只越町３-９-13 ☎22-2111 FAX 22-2686
ホームページ　http://www.city.kamaishi.iwate.jp/